

光市記者発表資料

令和4年7月20日

件名

新型コロナウイルス感染症に係る市長メッセージ

内

新型コロナウイルスは、全国的にオミクロン株のB A. 5系統への置き換わりが進み、感染が急拡大する中、新型コロナウイルス感染症対策分科会は、「第7波に向けた緊急提言」の中で、社会経済活動をできる限り維持しながら、効果が高いと見込まれる対策を機動的かつ重点的に取り組むとして、「ワクチン接種の加速化」、「検査のさらなる活用」、「効率的な換気の提言」など、五つの対策を提言しました。国は、これを受け、これから迎えるお盆の帰省時等に高齢者や基礎疾患のある者と会う際は、事前に陰性の検査結果を確認することや、早期にワクチン3回目接種を受けること、また、エアロゾル感染に対応した屋内の効果的な換気等を行うことを促す等、具体的内容を盛り込んだ基本的対処方針を示しました。

容

また、山口県においても、国の方針及び本県の感染状況を踏まえ、「ワクチン接種の促進」、「クラスター対策の強化」、「お盆期間中における薬局等での無料検査体制の確保」を図ることとしました。

本市においても、累計感染者数が1,600人を超え、7月に入り新規感染者が徐々に増加傾向にある中、本日、1日の新規感染者が過去最多となる32人確認されるなど、極めて厳しい状況となっています。

これから学校が夏休みに入り、お盆の帰省など人の動きが活発になることが予想されるため、市民の皆様には、改めてより一層の感染予防をお願いするとともにワクチン接種について検討をお願いするため、メッセージを发出します。

メッセージは別添のとおり

問合せ

担当課 光市福祉保健部 健康増進課 健康増進係

担当者 小熊 紀美恵

電話 0833-74-3007

新型コロナウイルス感染症に係る市長メッセージ

～ 一人ひとりの心がけをつなぎ合わせて 第7波を乗り越えましょう ～

新型コロナウイルスは、オミクロン株B A. 5系統への置き換わり等により、全国的な再拡大が進み、山口県においても6月末以降、新規感染者が増加傾向に転じ、第7波に入ったとの見解が示される中、本日、1日の新規感染者が過去最多となる1,193人確認されるなど、感染が急激に拡大しています。

本市においても、累計感染者数が1,600人を超え、7月に入り新規感染者が徐々に増加傾向にある中、本日、1日の新規感染者が過去最多となる32人確認されるなど、極めて厳しい状況となっています。

こうした状況から、県は、国の方針等を踏まえ「ワクチン接種の促進」、「クラスター対策の強化」、「お盆期間中における薬局等での無料検査体制の確保」を図ることとしました。

一方、本市におけるワクチン接種率は、3回目が68.3%、4回目が14.8%であり、3回目では特に40歳未満の方の接種率が低い状況となっています。このため、発症予防及び重症化予防を図るためにも、まだ接種を済まされていない方、特に若い世代の皆様には、引き続き、積極的なワクチン接種のご検討をお願いします。

これから夏休みやお盆の時期を迎え、人の動きが活発になることが予想されますので、市民の皆様には、現在の感染状況を踏まえ、以下の感染予防により一層のご協力をお願いします。

- ワクチン接種の有無に関わらず、引き続き、「新しい生活様式」を実践いただくとともに、3密を避け、「十分な換気」、「まめな手洗い・手指消毒」、「会話時のマスクの着用」、「共用部分の消毒」など、基本的な感染予防の徹底をお願いします。
- 混雑した場所や感染リスクが高い場所への外出・移動は自粛をお願いします。
- 外出にあたっては、業種ごとの感染拡大予防ガイドラインを遵守している施設等を利用するとともに、外食する際は、感染防止対策に取り組む「やまぐち安心飲食店」等を利用し、飲食店等から求められる感染防止対策に協力してください。特に、会食時には3密を避け、食事の合間の会話の際にはマスクを着用するなど、徹底した感染予防にご協力をお願いします。
- 発熱や咳など、感染を疑う症状が出た場合には、外出は控え、速やかにかかりつけ医や受診・相談センター、市健康増進課等にご相談ください。
- 無症状でも感染不安を感じる方は、県が実施する集中PCR検査や県が指定した薬局等でのPCR検査等を受検してください。

感染の第7波から、あなたご自身やあなたの大切な家族、大切な人たちを守るためには、節度ある行動と感染予防の徹底、そして、ワクチン接種が大きな力となります。今一度、私たち一人ひとりの心がけをつなぎ合わせ「オールひかり」で第7波を乗り越えましょう。

令和4年7月20日

光市長 市川 熙